

19 広瀬中学校区

めざす子ども像

ふるさと「広瀬」に愛着と誇りを持ち、自ら考え行動する児童・生徒の育成

自ら考え学び、表現できる児童・生徒

コミュニケーション力を高め、心豊かに行動できる児童・生徒

たくましく行動できる児童・生徒

育成すべき 21 世紀型スキル & 倫理観

広瀬小 コミュニケーション力 & 人としての思いやり



広瀬中 自ら考え（意思決定）、表現をし（コミュニケーション力を高め）、心豊かに（協調性を持って）行動する力

自分で考え、考えを伝え、書く力を育てます

広瀬小学校の児童数は 29 名、広瀬中学校の生徒数は 27 名です。小中とも既習事項を基に、活用を設定し、思考力・表現力を育てます。また少人数での学習を通して、分からないところを自分から解決することで基礎・基本の学習内容の定着をめざしています。

表現の場と思考の場を仕組む授業づくり



発表の場



グループでの課題解決

保小中と地域との合同行事でコミュニケーション力を高めます

運動会や文化祭等を保育所や地域と合同で行っています。児童・生徒同士はもちろん、地域との関わりを多く持つことで、相手を思いやる心が育ちます。

また、12 月に行われる「かぼちゃ大鍋を囲むつどい」や1月の「とんど」など地域行事へも積極的に参加しています。地域の方の温かい支援の中で、元気に学校生活を送ることができています。

リーダー育成と自己肯定感の高揚



小中合同運動会組体操



地域の方との交流
(かぼちゃ大鍋を囲むつどい)

自然豊かな落ち着いた環境

広瀬中学校区は、福山市の北部に位置し、標高約 400m の高原にあります。福山市内を一望できるとともに、遠く瀬戸内海も見渡すことができます。高原に吹く風はさわやかで、心も体もリフレッシュできます。

こうした恵まれた自然環境の中で、落ち着いて学習できるのも広瀬中学校区の特長です。

